

空と土と太陽と。

標高1000メートルから贈る、
てまひまかけた高原野菜。



群馬県吾妻郡長野原町北軽井沢にある岩田農園は、浅間山の麓の高原でなるべく農薬を使わない農法で、カラダに優しい野菜を栽培しています。

今、野菜栽培の状況は5年前 10年前とは大きく変わっています。野菜を家庭で調理する機会が減り、カット野菜や総菜類の需要が増えました。

また生産現場も機械化やAIや各種データを活用した栽培方法が次々と生まれています。

半面、地球温暖化による環境変化は野菜の生産に多大な影響を与えて、安定した野菜作りが年々難しくなっている現状です。

農業は土地に縛られる仕事です。しかしながらこそ毎年の変化が感じられる仕事です。派手さはなくとも食を通して人々の健康に寄与していく。そんな素晴らしい仕事に誇りをもつてこれからも取り組んでいきたいと考えています。



かっちゃんのお好み焼キャベツ 年間産地表

JA愛知みなみ常春キャベツ	岩田農園とれたて高原キャベツ	JA愛知みなみ常春キャベツ									
3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2

生で千切り、ロールキャベツ等キャベツ料理は数多ありますが、やはりちぎったキャベツを胡麻油と鶏ガラスープで和えて海苔を散らすサラダはビールのお供に最高です。

キヤベツ農家の オススメキヤベツの 食べ方

かなどと考えています。

これからも食べていただ
く方、働いてくれる方を大
切にして、より良い農園をつ
くりていきます。

そういう人とのつながり
が原動力となり岩田農園が
進んでこれたのだと確信して
います。



美味しいキヤベツを作 る秘訣

キヤベツ作りの秘訣としま

しては、環境の部分(標高や天候など)が大きいですが、毎年土壤分析を行ってカルシウムやマグネシウム、鉄やマンガンなどミネラルをしっかりと補給したり、緑肥やキノコの廻菌床を使った堆肥を作り、土中に炭水化物や纖維の補給をしていることも大切なのがかなと考えています。

そういう人とのつながり
が原動力となり岩田農園が
進んでこれたのだと確信して
います。

私が農業を生業として意識し今までを回想すると、常に人の繋がりを大切にしてきたと思います。

岩田農園の想い
「人との輪」